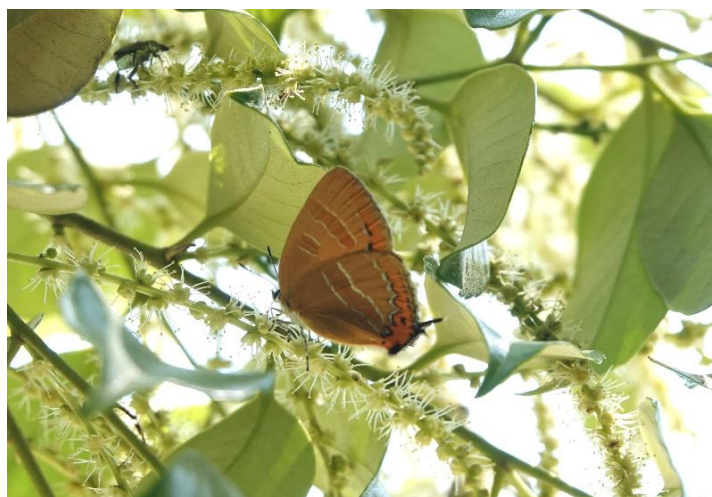


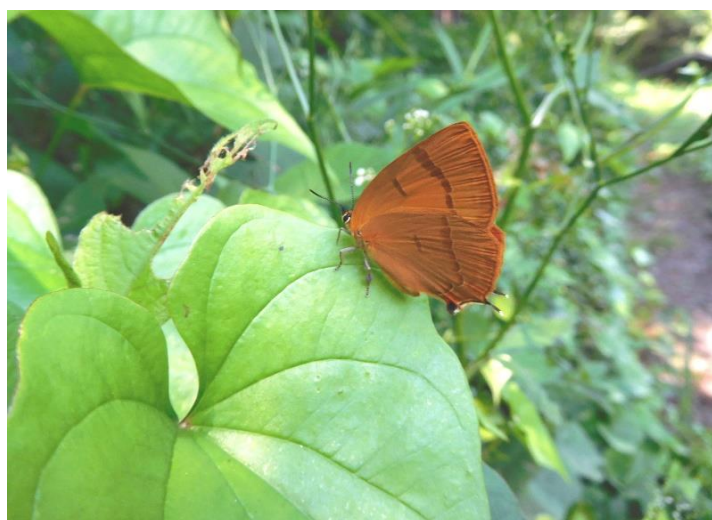
| 和名 | 分類 | 特徴ほか | 会える場所 | | | |
|-------|---------|--------------------|-------|------------------|------|-----|
| | | | ハイム | 多摩川土手 (中野島周辺) | 生田緑地 | その他 |
| アカシジミ | シジミチョウ科 | ヒラヒラ飛ぶオレンジ色のシジミチョウ | X | X | ○ | 全国 |



生田緑地 5月下旬 (20日：2018年)



生田緑地 5月下旬 (25日：2019年) マテバシイで吸蜜



ムモンアカシジミ 7月上旬 山梨県日野春 羽化したてで這い上がってきたところ

| 成虫発生時期 (月) | | | | | | | | | | | |
|-----------------|---|---|---|---|---|--------|---|------|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 食草 ○ 食樹 | | | | | | 発生回数/年 | | 越冬形態 | | | |
| コナラ、クヌギほか (ブナ科) | | | | | | 1 | | 卵 | | | |

生田緑地にはこのアカシジミと、ウラナミアカシジミというオレンジ色系統の「ゼフィルス」(オオミドリシジミの項で紹介)があります。アカシジミは出てくるのが比較的早く、最近では5月下旬には羽化したての新鮮な個体が見られます。

ミドリシジミたちのようにオスが占有行動で追い掛け合うということはほとんどなく飛び方もヒラヒラした感じが強いので濃くなってきている緑の中では飛んでいても、とまっていたてもよく目立ちます。

飛んでいる写真が撮れてないので羽の表がわかりませんが、先に黒っぽい斑がある以外は全体にオレンジ色で、オスとメスはなかなか区別が付きません。

生田緑地周辺にはいませんがよく似た蝶でムモンアカシジミという蝶があります。幼虫はアリ(クサアリ)に守られて育ち、コナラやミズナラといった若葉を食す以外にアブラムシやカイガラムシなどを食す肉食です。母蝶が卵を産むのはこの特定のアリが生活する木の幹に限られるので蝶もどこでも見られるものではありません。

ムモンアカシジミの幼虫はクサアリと共生関係にあるアブラムシ(アブラムシはアリに甘い分泌物を与える代わりに天敵から守ってもらう)を食べてしまうのに、自分はしっかりとクサアリに守られて育つというもつれた関係の中で蝶になります。